

待機児童の状況と今後の取組等について

1 保育需要の状況と今後の対応について

(1) 待機児童数の状況

令和8年4月の保育所等利用申込においては、昨年度と比較し、就学前児童数が1,090人減少するとともに、利用申込児童数も49人減少しました。また、入所決定児童数は95人増加し、希望した施設に入所できなかった入所保留児童数は144人減少しました。こうした状況から、令和8年度の本市の国基準の待機児童数は7人でした。

待機児童数の状況（令和8年4月1日現在）

単位：人

項目	令和8年4月 A	令和7年4月 B	増減 A－B
就学前児童数	17,987	19,077	△ 1,090
保育所等利用申込児童数①	8,941	8,990	△ 49
入所決定児童数②	8,501	8,406	95
入所保留児童数③＝①－②	440	584	△ 144
幼稚園預かり保育④	6	18	△ 12
企業主導型保育事業⑤	18	32	△ 14
藤沢型認定保育施設⑥	8	16	△ 8
年度限定保育事業⑦	14	9	5
求職活動を休止⑧	49	42	7
特定の保育所等を希望⑨	150	184	△ 34
育児休業中⑩	188	266	△ 78
待機児童⑪＝③－（④～⑩）	7	17	△ 10
定員数	8,947	8,749	198
定員充足率	95.0%	96.1%	△ 1.1

(2) 保育需要への対応

ア 施設整備に伴う定員拡大

本市では、「藤沢市子ども・若者共育計画」に基づき、今後の保育の需給バランスを見据えた受け皿確保を進めており、令和7年度は保育所3施設の施設整備を実施し、待機児童の減少を図りました。

今後も保育需要の動向と児童数の推移などを見極めたうえで、取組を検討します。

イ 保育士不足への対応

令和8年4月の保育所等利用申込において、保育士不足を理由に受入れができなかった保育施設の影響で発生した待機児童は1人でした。

しかしながら、保育士不足を理由に利用できない定員枠は150人分（昨年度166人分）で、119施設中15施設（昨年度116施設中13施設）でした。

保育士不足の主な要因としては、養成校の減少等により保育士採用が年々困難になっていることに加え、支援が必要な児童の増加による必要な保育士数の増加等が挙げられます。

今後も宿舍借上支援補助金や保育士試験対策講座等の保育士確保策を着実に実施してまいります。

2 放課後児童クラブの状況と放課後児童対策について

(1) 待機児童数の状況

令和8年4月の放課後児童クラブの入所・待機等の状況は、85クラブ、定員4,971人に対し、入所児童数は4,652人、待機児童数は154人で、令和7年度中に4クラブ（長後、本町、鵜洋2）を整備し、定員数を拡大した結果、昨年度に比べ待機児童数は、105人減少しました。

また、希望した施設に入所できなかった入所保留児童数は319人で、昨年度と比較し、77人減少しました。

学年別入所と待機児童数（令和8年4月1日現在）

単位：人

年 度	内 訳	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計	定員
令和8年度	児童	3,493	3,548	3,725	3,837	3,882	3,877	22,362	4,971
	入所	1,460	1,233	1,036	586	242	95	4,652	
	入所保留	50	42	52	61	79	35	319	
	待機	27	19	26	24	43	15	154	
令和7年度 (参考)	児童	3,537	3,690	3,823	3,881	3,855	3,868	22,654	4,791
	入所	1,362	1,272	975	542	224	97	4,472	
	入所保留	70	61	55	83	79	48	396	
	待機	47	41	36	48	57	30	259	

※令和8年度に待機児童数が10人以上の小中学校区は、富士見台・亀井野善行・明治・村岡・新林・鵜南の7小中学校区（前年度比：3減）

(2) 放課後児童対策

ア 放課後児童クラブ

令和8年度は、令和9年4月の開所を目指し、2小学校区（明治、新林）で新設整備をします。令和9年度以降は、「藤沢市子ども・若者共育計画」に基づき、小学校区ごとの待機児童数、児童推計等を勘案し、年度ごとに整備優先校区を決定していきます。

<令和8年度スケジュール：予定>

令和8年	3月～	事業者選定及び物件等調整開始
	9月	補正予算案上程→可決後、施設整備を開始（明治、新林）
	11月	令和9年度入所申込受付開始
令和9年	3月	施設整備終了
	4月	新クラブ開所

イ 放課後子ども教室

令和8年4月からは2小学校区（鵠南、長後）で開設し、9小学校区で運営しています。令和8年11月以降には、秋葉台小学校での試行実施を予定しています。令和9年度以降は、「藤沢市子ども・若者共育計画」に基づき、市内全小学校での展開を目指すことを整備方針に掲げ、空き教室等を有することや放課後児童クラブの待機児童数が多い小学校区を整備優先校区とします。

<令和8年度スケジュール：予定>

令和8年	5月～	試行実施学校（秋葉台小学校）と協議
	7月	運営委員会委員、見守る人の募集
	11月	試行開始
令和9年	2月	試行について検証、学校と協議
	4月	事業実施

以 上

（子ども青少年部 子ども総務課・保育課・青少年課）